学校番号	315

令和８年度　地理歴史科

教科	地歴	科目	日本史探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「日本史探究」　（実教出版）						
副教材等	図説日本史通覧（帝国出版）　新日本史研究ノート標準編　（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史の流れを感じるとともに、「歴史総合」でも重視したように、国内・海外との密接な関係性を重視して我が国を取り巻く国際環境と関連付けながら我が国の歴史を理解しよう。
・私たちが生きているこの社会のしくみや国家のしくみはどのようにしてつくられてきたのかを学び、今、自分がどこにいて、どこに向かっているのかを確かめよう。
・歴史用語を覚えるだけでなく、「なぜ」という疑問を常に持とう。そして学んだ知識をもとに「この時代はこういう特徴があったのではないか」などの仮説や問いを立て、様々な資料からその仮説や問いへの答えを考え、説明しよう。

2　学習の到達目標

・我が国の歴史に関する興味・関心を高め、自国の文化と伝統についての認識を深める。
・我が国の歴史を政治・外交・経済・社会・文化など多方面から学ぶ。また様々な資料から様々な情報を読みとる力をつけ、適切にまとめ、その学習活動通じて知識・概念の深い理解をつける。
・我が国の歴史の展開に関わる事象の意味・意義、その時代の特徴や前後の時代との比較や推移、相互の関連などを、資料・知識・概念を活用して考察し、考察したことを表現しまた説明し、それらをもとに議論する力を養う。
・自ら問いを立て、様々な資料からその問いへの答えを考える力や態度を養う。我が国の歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史を政治・外交・経済・社会・文化など多方面から学ぶ。また様々な資料から様々な情報を読みとる力をつけ、適切にまとめ、その学習活動通じて知識・概念の深い理解をつける	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味・意義、その時代の特徴や前後の時代との比較や推移、相互の関連などを、資料・知識・概念を活用して考察し、考察したことを表現しまた説明する力を養う。	自ら問いを立て、様々な資料からその問いへの答えを考える力や態度を養う。我が国の歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	日本文化のあけぼの	第1部　原始古代の日本と東アジア 1　日本列島最古の文化 2　縄文文化の社会と文化 3　弥生代の社会と文化	a:旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立などを基に、黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解している。 b:狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し表現している。 c: 旧石器文化・縄文文化・弥生文化の歴史の変化に関わる事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て、様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	ヤマト政権の成立と古墳文化	1　小国の分立と邪馬台国 2　古墳出現とヤマト政権の成立 3　ヤマト政権の展開と統治の進展 4　古墳時代の生活と文化	a:国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に、古代の政治・社会や文化の特色を理解している。 b:中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して、小国の形成と連合、古代国家の形成過程について多面的・多角的に考え、表現している。 c: ヤマト政権の成立と古墳文化に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	律令国家の形成	1　古代国家の形成 2　飛鳥文化・白鳳文化 3　律令制度 4　奈良時代の人々の暮らし	a:律令体制の成立過程と諸文化の形成などに、古代の政治・社会や文化の特色を理解している。 b:隋・唐などの中国王朝や朝鮮半島との関係や政治文化への影響に着目して古代国家の形成課程について多面的・多角的に考え、表現している。 c:律令国家の形成に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

	古代の国家・社会の変容	1　律令体制再編期の政治と社会 2　摂関政治の成立と支配体制の転換 3　国風文化	a:貴族政治の展開、平安期の文化、地方支配の変化や武士の出現などを基に、律令体制の再編と変容、古代社会と文化の変容を理解している。 b:地方の諸勢力の成長と影響、東アジアとの関係の変化、社会の変化と文化との関係に着目して、古代の国家・社会の変容について多面的・多角的に考え、表現している。 c: 古代の国家･社会の変容についての諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定　期考査	定期考査 ワークシート	 ワークシート 振り返りシート
	荘園公領制の成立と院政	第 2 部　中世の日本と世界 荘園公領制の成立と院政	a:貴族政治の変容と武士の政治進出、土地支配の変容などを基に、古代から中世への時代の転換を理解している。 b:権力の主体の変化、東アジアとの関わりなどに着目して、古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:貴族政治の変容や武家政権の成立、当該期の世界との関わりについて、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定　期考査	定期考査 ワークシート	 ワークシート 振り返りシート
	中世の国家・社会の展開	1　鎌倉幕府の成立と朝廷 2　中世に生きる人々 3　蒙古襲来と幕府の衰退 4　鎌倉文化	a:武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸長、社会や文化の特色を理解している。 b:公武関係の変化、宋・元などとの交流と経済や文化への影響に着目して、中世の国家・社会の展開を多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開、宋・元などとの交流などについて、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定　期考査	定期考査 ワークシート	 ワークシート 振り返りシート

	中世国家・社会の変容	1　南北朝の動乱 2　室町幕府の政治と外交 3　室町社会の展開と応仁の乱 4　室町文化 5　戦国大名の分国経営	a:武家政権の変容、日明貿易の展開と琉球王国の成立、村落や都市の自立、多様な文化の形成や融合などを基に、地域権力の成長、社会の変容と文化の特色を理解している。 b:社会や経済の変化とその影響、東アジアの国際情勢の変化とその影響、地域の多様性、社会の変化と文化との関係などに着目して、中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:中世の国家や社会の変容に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
2学期	東アジア世界の変容と天下統一	第3部　近世の日本と世界 1　織豊政権 2　天下統一の完成 3　近世成立期の文化	a: 織豊政権の政治・経済政策、貿易や対外関係などを基に、中世から近世への時代の転換を理解している。 b:村落や都市の変化、アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して、中世から近世の社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:織豊政権の成立前後からの歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	幕藩体制の成立と展開	1　幕藩体制の成立 2　貿易の統制と対外関係 3　近世社会のしくみ 4　幕府政治の展開 5　経済の発展 6　元禄文化と学芸の発展	a: 法や制度による支配秩序の形成と身分制、貿易の統制と対外関係、技術の向上と開発の進展、学問・文化の発展などを基に、幕藩体制の確立、産業の発展、近世社会と文化の特色を理解している。 b:織豊政権との類似と相違、アジアの国際情勢の変化、交通・流通の発達、都市の発達と文化の担い手との関係、社会・経済の仕組みの変化などに着目して、中世から近世の社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:近世の国家・社会の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

	近世の国家・社会の変容	1　幕藩体制の動揺と幕政改革 2　欧米列強の接近と天保の改革 3　近世文化の成熟と変容	a: 産業の発達、飢饉や一揆の発生、幕府政治の動揺と諸藩の動向、学問、思想の展開、庶民の生活と文化などを基に、幕藩体制の変容、近世の庶民の生活と文化の特色、近代化の基盤の形成を理解している。 b:社会・経済の仕組みと変化、幕府や諸藩の政策の変化、国際情勢の変化と影響、政治・経済と文化との関係などに着目して、中世から近世の社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:近世の国家・社会の変容に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定　期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	開国から倒幕へ	第4部　近現代の地域・日本と世界 開国から倒幕へ	a: 対外政策の変容と開国、幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に、近世から近代への時代の転換を理解している。 b:欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化、政治・経済の変化と思想への影響などに着目して、近世から近代の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:幕末の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定　期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	明治維新	1　明治維新 2　文明開化	a: 明治維新、自由民権運動を基に、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容、文明開化の風潮を理解している。 b:欧米の思想・文化の影響・産業の発達の背景と影響、地域社会における労働や生活の変化などに着目して、日本の工業化の進展、近代の文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:明治維新の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定　期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

		1 立憲国家への道 2 議会政治の展開と日清・日露戦争 3 産業革命と社会の変化 4 近代文化の形成と展開	a:大日本帝国憲法の制定、条約改正、日清日露戦争などを基に、立憲体制への移行、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関の変容を理解している。また、産業革命の展開、学問の発展や教育制度の充実、社会問題の発生などを基に、産業の発展の経緯と近代の文化の特色を理解している。 b:アジアや欧米諸国との関係、地域社会の変化、戦争が及ぼした影響などに着目して、近代の政治の展開と国際的地位の確立について、多面的・多角的に考察し、表現している。また、欧米の思想・文化の影響、産業の発達とその背景、教育の普及とその影響などに着目して、日本の工業化の進展、近代の文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:近代国家形成の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	両大戦間の日本	1 第一次世界大戦 2 政党政治の展開 3 市民文化の展開	a:第1次世界大戦、社会運動の動向、政党政治の展開などを基に、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。また、教育制度の拡充、社会運動の発展などを基に、大衆社会の形成を理解している。また、世界恐慌と国際関係などを基に、第2次世界大戦に至る過程を理解している。 b:アジアや欧米諸国との関係、戦争が及ぼした影響などに着目して、近代の政治の展開と国際的地位の確立について、多面的・多角的に考察し、表現している。生活の変化や教育の普及とその影響などに着目して、日本の工業化の進展、近代文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:第1次世界大戦とその後の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

3学期	十五年戦争と日本	1　満州事変 2　政党政治の展開 3　市民文化の展開	a:軍部の台頭と対外政策、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に、第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会・国民生活の変容を理解している。 b:国際社会やアジア諸国との関係、政治・経済体制の変化、戦争の推移と国民生活への影響などに着目して、第二次世界大戦と日本の動向について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:十五年戦争に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	小テスト	小テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	戦後日本の形成	1　占領と民主改革 2　独立と日米安保体制の形成 3　高度経済成長下の日本	a:占領政策と諸改革、日本国憲法の成立、平和条約と独立の回復、経済復興と高度経済成長、アジア諸国との関係、社会・経済の国際化などを基に、我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係、国民生活の変容を理解している。 b:第二次世界大戦前後の社会の類似と創意、冷戦の影響、国民生活や地域社会の変化などに着目して、戦後政治の展開、日本経済の発展､国際社会における我が国の役割について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:戦後日本の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	小テスト	小テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	グローバル化の中の現代日本	1　「国際化」する経済大国 2　新たな世紀の日本へ	a:社会・経済・情報の国際化などを基に、政治・経済や対外関係、現代の政治や国民生活の変容を理解している。 b:冷戦の影響、グローバル化の進展と影響、国民生活と地域社会の変化に着目して、政治の展開、日本経済の発展、国際社会における我が国の役割について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:現代社会の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に問いを立て様々な資料からその問いへの答えを主体的に考えようとしている。	小テスト	ワークシート プレゼンテーション	ワークシート プレゼンテーション 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度